

予算決算委員会

予算・決算の審査については、総務、文教環境、地域福祉、産業建設の各分科会に分かれ、それぞれの所管に属する予算・決算について詳細な審査を行いました。その後、予算決算委員会の全体会においては、各分科会から審査の経過と結果の報告を受け、審査を行いました。

総務分科会

議案第49号 平成29年度鈴鹿市一般会計決算の認定について

○すずか応援寄附金推進費 平成29年度決算金額 1億3,718万1,186円

(概要) ふるさと納税申込みサイトの運用のほか、寄附金の入金管理や、返礼品の配送管理などの包括業務を委託した経費。

質疑

すずか応援寄附金推進費に返礼品の代金なども含まれているのか。

答弁

株式会社さとふるに運営を一括代行業務委託しており、委託費用の中に返礼品の代金（寄附金額の4割以内）や、返礼品の配送料なども含まれている。

寄附金総額の約6割以内で事業経費を賄えるように運用している。



文教環境分科会

議案第38号 平成30年度鈴鹿市一般会計補正予算（第1号）

○小中学校の施設保全に関する修繕費及び改修工事費 8,014万円

(概要) 大阪府北部地震で発生したブロック塀の倒壊による死亡事故を受け、児童生徒の安全確保を図るため、安全性を確認できないブロック塀などの改修工事を行うとする経費。（小学校17校 7,288万2千円、中学校3校 725万8千円）

質疑

ブロック塀を点検した結果、改修が必要となった原因について分析を行ったのか。

答弁

公共施設のブロック塀について、施設管理者・市職員が目視による外観検査を行い、ブロック塀の高さや厚さ・控え壁などを検査し、点数化して、庁内で情報共有を行った。小中学校においても、劣化・ひび割れなどによって点数が低いブロック塀が多数あったため、総合的に判断してブロック塀の改修工事を行う。